

2025年5月13日

各位

会社名 株式会社三洋堂ホールディングス  
 代表者名 代表取締役最高経営責任者兼 加藤 和裕  
 最高執行役員  
 (東証スタンダードコード番号: 3058)  
 問合せ先 取締役執行役員 伊藤 勇  
 経営企画室長  
 (TEL: 052-871-3434)

特別損失（減損損失）と法人税等調整額（益）の計上及び、  
 連結業績予想と実績値との差異  
 並びに個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

この度、2025年3月期に下記の通り、特別損失（減損損失）と法人税等調整額（益）を計上することとなりましたのでお知らせいたします。また、2024年5月14日に公表した連結業績予想と本日公表の実績値に下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。さらに、2025年3月期の個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 特別損失の発生及びその内容

2025年3月期決算において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、収益性の低下が見込まれる店舗の建物等の固定資産についての減損損失を、連結決算では50百万円を特別損失として計上し、個別決算では47百万円を特別損失として計上いたします。

## 2. 法人税等調整額（益）の計上及びその内容

2025年3月期決算において、今後の業績見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、法人税等調整額（益）として、連結決算及び個別決算において61百万円を計上いたします。

## 3. 2025年3月期 連結業績予想数値と実績値との差異(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位:百万円、百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,100	50	80	30	4.12
今回修正予想 (B)	16,605	123	168	177	24.41
増減額 (B-A)	△494	73	88	147	—
増減率 (%)	△2.9	147.3	110.8	492.7	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	17,297	84	136	△46	△6.38

(差異の理由)

売上高は、トレカ部門など複数の部門で予想を下回ったことから、全体では前回予想を4億94百万円下回る166億5百万円となりました。しかしながら、販管費が予想より減少したことから、営業利益と経常利益が予想を上回りました。また、減損損失の計上と法人税等調整額(益)の計上の影響により、親会社株主に帰属する当期純利益は前回の予想を上回る1億77百万円となりました。

4. 2025年3月期個別業績の前期実績値との差異(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位:百万円、百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期(2024年3月期) 実績(A)	百万円 2,007	百万円 67	百万円 140	百万円 △39	円 銭 △5.38
当期(2025年3月期) 実績(B)	1,952	74	110	130	17.93
増減額 (B-A)	△54	6	△30	169	—
増減率 (%)	△2.7	9.4	△21.8	—	—

(差異の理由)

上記の個別業績の前期実績値との変動は、子会社である株式会社三洋堂書店の売上減少によって経営指導料収入が減少した一方で、販管費が減少したことや、子会社について計上した関係会社貸倒引当金の戻入を営業外収入として29百万円計上したこと(前期は67百万円計上)、さらに「1. 特別損失の発生及びその内容」に記載の減損損失の計上(前期は1億73百万円計上)と、「2. 法人税等調整額(益)の計上及びその内容」に記載の法人税等調整額(益)の計上に起因するものであります。

以上